

8 / 7 (水)、8 (木) の行事



ウポポイ
NATIONAL ABORIGINAL MUSEUM
民族共生象徴空間

北海道白老町に2020 OPEN!

報道発表資料の配付日時 8月 1日 (木) 15時30分

発表項目 (行事名)	北海道の宇宙開発展 (MOMOのフィルムケースロケット工作・打上体験) を開催します ~道庁1階道政広報コーナー展示のご案内		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、道内で行われているロケットの打上げや人工衛星の開発などを紹介するため、関係機関とともに「北海道の宇宙開発展」を開催します。</p> <p>インターステラテクノロジズ社 (大樹町) の観測用ロケット「MOMO」の模型展示のほか、今回初めてMOMOのデザインのフィルムケースでつくるロケット工作・打上体験も行います。</p> <p>宇宙に関心のある方や夏休み中のお子さんの来場をお待ちしております。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>行事：北海道の宇宙開発展 日時：令和元年8月7日 (水) 11:00~17:00 8日 (火) 9:00~16:00 場所：北海道庁本庁舎1階道政広報コーナー (札幌市中央区北3条西6丁目) 主催：北海道 共催：大樹町、NPO法人北海道宇宙科学技術創成センター 北海道スペースポート研究会、とちかち航空宇宙産業基地誘致期成会 協力：インターステラテクノロジズ(株)、NoMaps実行委員会 内容：別紙のとおり</p>		
参考	ロケット工作体験は、事前申込みが必要です。 (8月2日 (金) 18:00まで)		

報道 (取材) に当たってのお願い	<p>・MOMOデザインの型紙でのフィルムケースロケットの製作は、今回が初めてです。</p> <p>・ペーパークラフトの配付やフィルムケースロケットの制作など、小学生の夏休み自由研究にも活用できる内容となりますので、一般の方はもちろん小学生のお子さんなど、幅広い世代に参加いただけるよう、広報にご協力をお願いいたします。</p>
他のクラブとの関係	

担当 (連絡先)	経済部産業振興局科学技術振興室 (担当者：篠原、渋谷) TEL ダイヤルイン 011-204-5127 内線 26-836、26-827
-------------	--

ほっかいどう
北海道の
うちゅうかいほつてん
宇宙開発展

主催 北海道
共催 大樹町 北海道宇宙科学技術創成センター 北海道スペースポート研究会
とかち航空宇宙産業基地誘致期成会
協力 インターステラテクノロジズ(株) NoMaps実行委員会

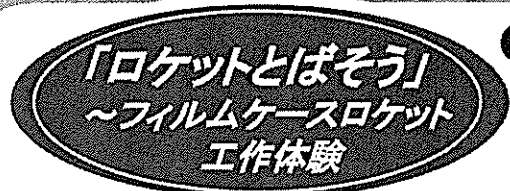
令和元年(2019年)

8月7日 (水) 11:00-17:00
8日 (木) 9:00-16:00

北海道庁 1階 道政広報コーナー 札幌市中央区北3条西6丁目

コーナー I ほっかいどう うちゅう
北海道から宇宙に到達した
● インターステラテクノロジズ
観測用ロケットMOMO(モモ)
初号機・2号機
(1/8モデル模型展示)

コーナー II ほっかいどう うちゅうかいほつじっけんきょてん
北海道の宇宙開発実験拠点
大樹町 北海道大学
とかち航空宇宙産業基地誘致期成会
(パネル展示)



定員 各回先着10名様 対象 小学生 参加費 無料

カメラのフィルムケースと紙でロケットをつくってみよう。
にゆうよくざい ねんりょう
入浴剤を燃料にして、うまくとばせられるかな？

予約時間 <8/7(水)> <8/8(木)>
① 13:00～14:00 ③ 10:00～11:00
② 15:00～16:00 ④ 13:00～14:00

※工作体験は事前予約制(先着順)となります。
ご希望の場合は本書裏面の申込書の事項をメール
又は FAXにより、8月2日(金)18:00までにお知らせください。
お申込みの結果はメール又はFAXでお知らせします。

お申込みメール
こちらから



MOMOデザイン
(インターステラテクノロジズ提供)

紙とカメラフィルムのケース、
入浴剤をつかって
長さ約30cmの MOMO
デザインのロケットを工作します。

お問い合わせ

北海道 経済部 科学技術振興室

T E L: 011-204-5127

E-mail: sogo.kagi1@pref.hokkaido.lg.jp